

HED(TAD)洗浄作業手順書

(以下の方法で HED の洗浄が行えます)

準備するもの

- ・メタノール
- ・綿棒
- ・ビーカー(大きさ 300ml くらい)
- ・コットン手袋 (MSD のイオン源クリーニング時使用のもの)
- ・アルミホイル
- ・メンテナンス工具
- ・コットンシート (MSD のイオン源クリーニング時使用のもの)

*アナライザー内部やサイドボードは静電気で破損する恐れがあります。作業前や作業中に必ず GC の天板(金属部分)などを触り、体の電位を落してください。お客様が行った作業で静電気による破損が生じても、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

*この作業を行っても現象が改善されない場合や、この手順書で不明点がありましたら、コールセンター(0120-477-111)までご連絡ください。

HED 洗浄方法

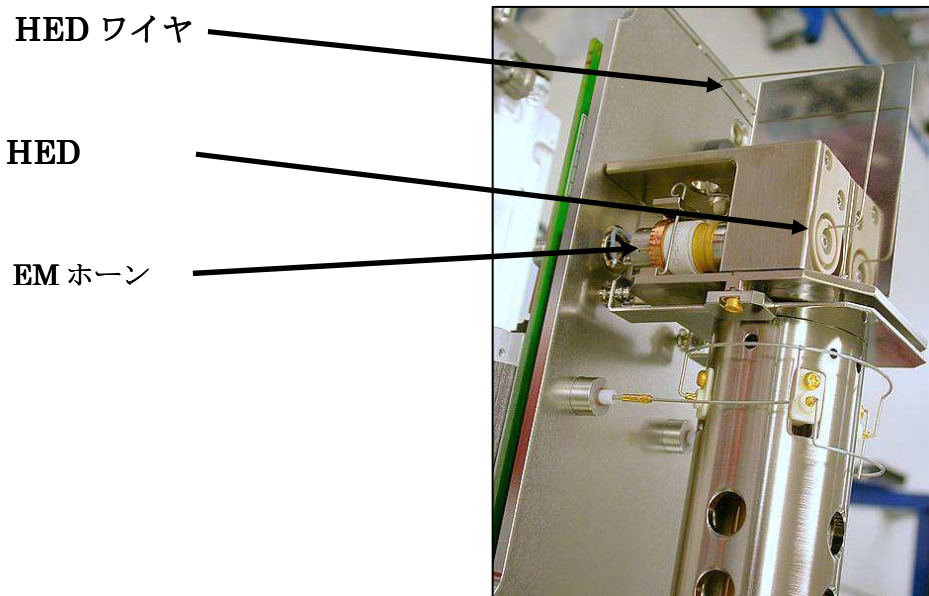
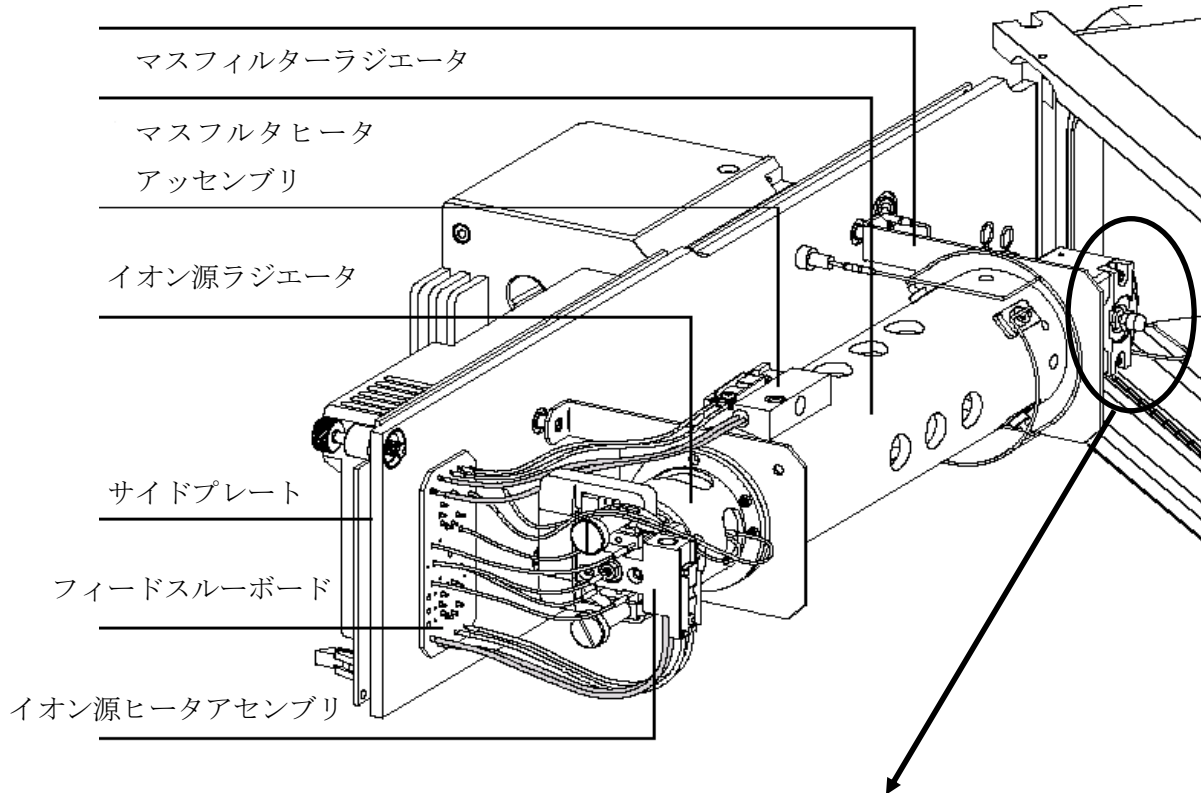
① MSD をベントして、大気開放します。

操作方法は据え付け時のマニュアル、メンテナンス CD-ROM を参照ください。

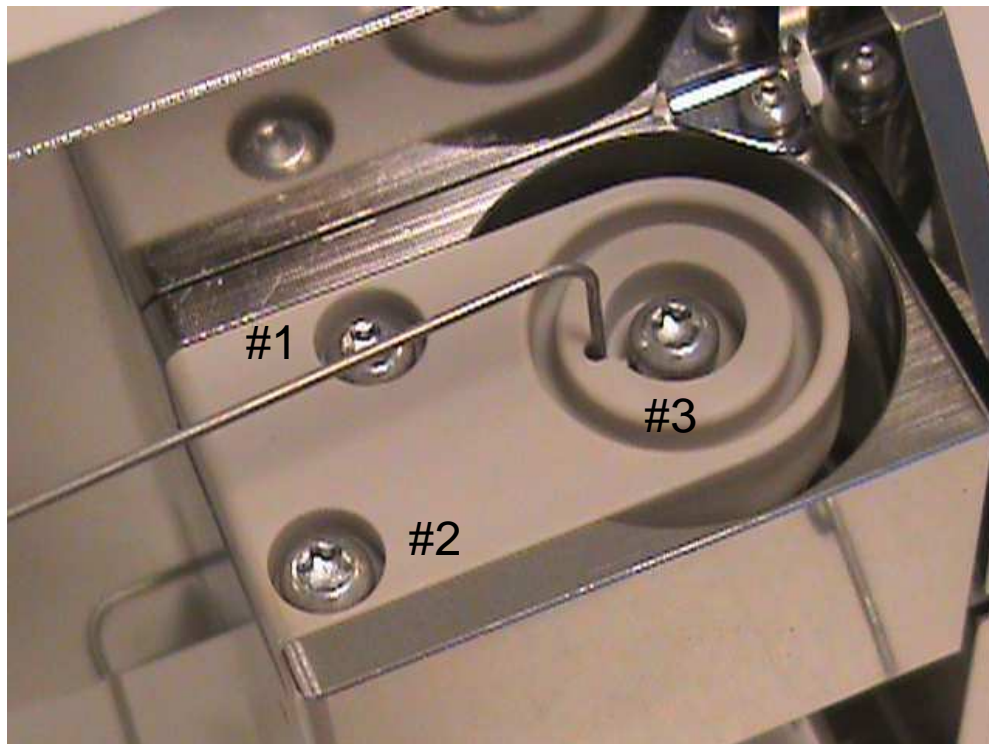
② MSD の側面にあるケーブルをすべて外し、アナライザーを開けます。

以降の作業はコットン手袋を装着して行ってください。

取り付けブラケット(検出器側)

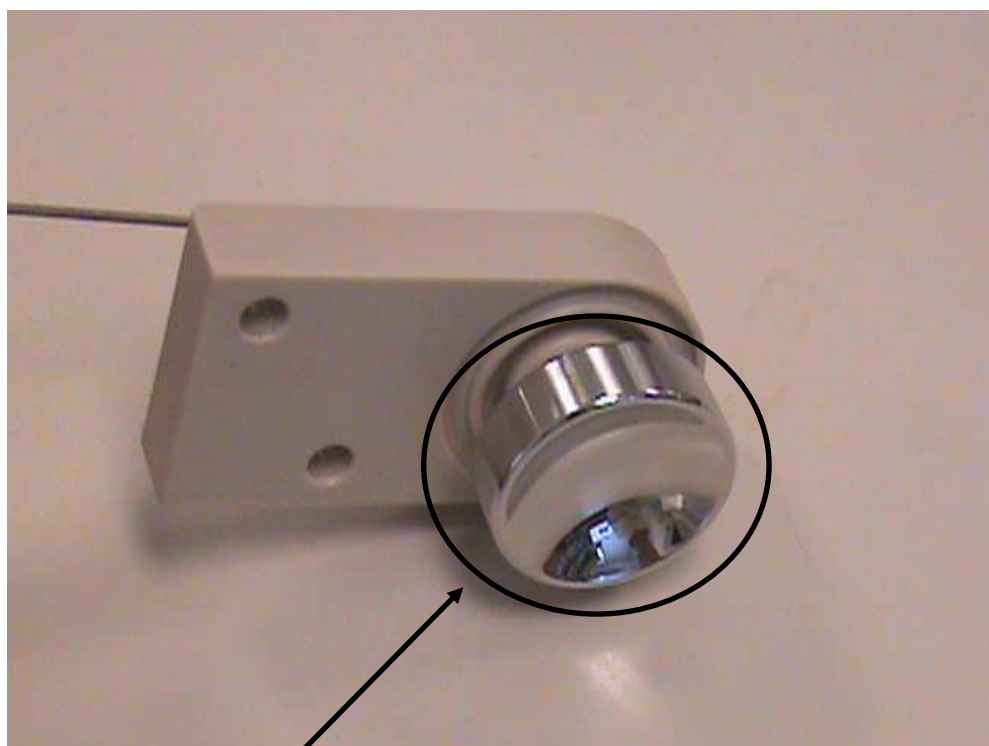


③ HEDを固定している#1,#2の2本のネジを外して、HEDワイヤも外します。



④ HEDを取り外し、コットンシートの上に置きます。

⑤ ビーカーにメタノールを少量入れ、綿棒の綿の方をメタノールに浸します。



⑥ HED(金属部分)をメタノールにつけた綿棒で拭き取ります。
(セラミック部分にはメタノールを付けないように注意してください)

⑦ 洗浄した HED を ドライヤーの冷風等で**乾燥**させます。

⑧ 乾燥させた HED を MSD に取り付けます。

!!取り付けの際に HED のリード線が他の部分に接触しないように注意してください。

以降の作業はコットン手袋を外して行ってください。

⑨ アナライザーを閉じて、側面のケーブルを取り付けます。

!! アナライザーを閉じる前にサイドプレートの o-ring に埃や傷がないか確認します。ケーブルの付け忘れや取り付け不十分のないよう確認してください。

⑩ GC の電源を入れます。

⑪ サイドプレートを確実に押しながら MSD の電源を入れます。

⑫ MSD を真空排気して、**一晩 MSD を安定させます。**

操作は据え付け時のマニュアル、メンテナンス CD-ROM を参照ください。

!!安定時間を置かずにオートチューニングやデータ取り込みなど MSD のアナライザーを動作させると、HED で放電を起こしてアナライザーを破損する恐れがあります。必ず一晩安定時間を取り、その間は MSD のアナライザーを動作させないで下さい。

以上で洗浄作業は終了です。

*この作業を行っても現象が改善されない場合や、この手順書で不明点がありましたら、カスタム
コンタクトセンタ(0120-477-111)までご連絡ください。